

平成22年度 教育委員会 主な事業の中間報告

平成22年度教育委員会の主な事業の進ちよく状況を紹介します。年度当初の事業目的と具体的内容は、広報紙7月15日特別号7ページを参照してください。

■問い合わせ先 教育政策課 ☎(36)5099

I 子育て支援計画

主要事業名	中間報告
子育てサロン支援事業	▽意見や情報交換のため、5月に第1回連携会議を開催(18人参加) ▽10カ所のサロンで、日本赤十字九州国際看護大学学生の成育看護地域実習を受け入れ ▽市広報紙9月15日号に子育てサロン特集記事を掲載
子どもの居場所づくり	▽コミュニティ地区での事業推進のため、10地区に子どもの居場所づくり事業を委託 ▽各コミュニティ運営協議会の青少年育成部会への助言・協力



中学生と触れ合う日の里子育てサロン



子どもまつりの準備をする実行委員会の子どもたち

子育て支援センター運営	▽大島出張ふらこっこを1回(14人参加)、満1歳の誕生会を5回(182人参加)、トウィンクル・クラブを1回(20人参加)、みんなのひろばを4回(139人参加)、外遊びを2回開催(110人参加) ▽のびのび子育て応援セミナーを1回(33人参加)、ワンポイント子育て講座を5回開催(延べ115人参加)
幼児教育振興事業	▽幼児教育振興プログラムに基づき、幼児研究協議会などを開催し、具体的な施策などを協議 ▽幼児教育振興プログラムの評価や今後の計画に反映するため、保・幼・小にアンケート調査を実施
学童保育所運営事業	▽運営の充実を図るため、7月～8月に保護者との意見交換会や関係機関代表者との情報交換会を開催 ▽運営状況の確認のため、定期的に学童保育所を巡回
ブックスタート事業	▽14回で373組の親子に実施。同ボランティアが延べ24人参加 ▽事後支援として、0歳児対象の「赤ちゃんのおはなし会」を18回開催(724人参加) ▽未就学児対象の「小さい子のためのおはなし会」を23回開催(880人参加)
子どもまつり	▽41団体で実行委員会を構成し、全体会を2回、代表者を1回開催 ▽子どもたちの参画を進めるため、64人の子ども実行委員会を組織し、全12回中6回の事前会議を開催
青少年センター運営事業	▽社会教育団体の活動支援として会議室や多目的ホールを無料貸出 ▽センターで子ども実行委員会やひつじの会役員会を開催し、子どもの居場所としての活用を促進

II 教育21世紀プラン

主要事業名	中間報告
家庭教育学級	▽効果的な家庭教育学級の取り組みに関する研修会を開催(52人参加) ▽研修担当者の技術向上のため、同学級開設時の心構えを学ぶワークショップ研修会を開催(45人参加) ▽家庭教育学級を開催(1,867人参加)
ニュージーランド交流事業	▽ニュージーランドでの研修を8月19日～同26日に実施。9月の事後研修会で体験報告会を開催 ▽ニュージーランドの中学生17人を9月23日～同27日に受け入れ
ALT派遣事業(外国語活動支援事業)	▽市内22の小・中学校へ語学指導員(ALT)7人、コーディネーター4人を配置
小学生宿泊体験事業	▽市事業として、吉武小、東郷小、南郷小、日の里東小、日の里西小、自由ヶ丘小、自由ヶ丘南小で5年生を対象に実施 ▽県のモデル事業として、玄海小・大島小で4～6年生を対象に実施
中学生職場体験事業(ワクワクWORK)	▽約250事業所の協力を得て、市内中学2年生890人が9月13日～同17日までの5日間で体験
学校情報化事業	▽ICT主任指導員1人、ICT支援員2人が学校訪問し、ソフト操作研修会などを22回開催 ▽ICT授業や教材作成の活用が拡大。グループウェアの活用で、学校間での情報共有が進行
学力向上支援事業	▽「確かな学力」の育成や特別支援を要する児童・生徒への指導のため、指導方法の工夫改善に取り組む市立小・中学校に計24人の学力向上支援教員を配置
特別支援教育推進事業	▽市特別支援連携協議会を6月に開催し、専門家チームによる巡回相談を開始。要請があった小学校3校の巡回訪問を7月に実施 ▽特別な支援を要する児童・生徒を支援するため、小学校11校、中学校1校に計22人の支援員を配置
市研究指定委嘱事業	▽中央中学校区(2年目)、河東中学校区と自由ヶ丘中学校区(1年目)を小中一貫教育の研究指定校として委嘱
教育評価委員事業	▽第1回市教育評価委員会を8月に開催 ▽同委員に、教育21世紀プラン(9事業)、生涯学習推進プラン(4事業)、子育て支援計画(3事業)について8月にヒアリングを実施
調べる学習コンクールの開催	▽市内小・中学校を対象に、「第5回市図書館を使った調べる学習コンクール」を実施
学校給食における学校・家庭・地域連携事業	▽吉武小、赤間西小、南郷小、河東小、河東西小、日の里東小、玄海小、玄海東小、大島小・中学校で事業を実施 ▽地域の生産者を招き、野菜作りや料理教室などを開催
日の里中学校改築事業	▽10月末に既存校舎解体工事が完了。今後は、屋外環境工事を実施



学校でのICT支援員らによる研修会の様子



南郷小での研究発表会の様子

玄海小学校改築事業	▽実施設計業者を9月に決定
-----------	---------------

III 生涯学習推進プラン

主要事業名	中間報告
郷土史講座	▽「むなかた見聞学講座」を7月(82人参加)、8月(118人参加)、9月(118人参加)に開催 ▽「むなかたの古代にワープ」をテーマに「子どものための郷土史講座」を7月(17人参加)、8月(19人参加)に開催
図書館ボランティアおはなし会	▽ボランティアによるおはなし会を40回開催(1,024人参加) ▽ボランティア・フォローアップ講座を2回開催(延べ36人参加) ▽第1回市読書推進ボランティア連絡会を7月に開催(18団体参加)し、活動の現状や課題などを意見交換
図書物流システム	▽市民図書館は、集配回数19回、555冊貸し出し、364冊返却 ▽学校間の相互貸借は、10月21日から開始



むなかた協働大学の授業風景



小学生にニュースポーツを指導する体育指導委員

身近な施設での図書館サービス	▽貸出・返却受付数は、自由ヶ丘コミセン6,293冊、赤間コミセン3,119冊、赤間駅図書返却ポストへの返却冊数は7,560冊
子どもの読書活動の推進	▽読書相談員への相談件数は455件 ▽7月に保育所・幼稚園研修会で保育所・幼稚園への支援について情報提供を実施 ▽のぞみ園のおはなし会を毎月1回開催(5回で延べ41人参加)
地島・大島への読書支援	▽地島の本の入れ替えを3回実施(延べ83人、319冊貸し出し) ▽地島だよりを9月に発行 ▽大島の本の入れ替えを12回実施(延べ49人、133冊貸し出し)
図書館資料整備事業	▽本年度は、外国語絵本500冊を登録予定。9月までに300冊の登録を完了。8月から貸し出しを開始
市民活動交流館事業	▽「人づくりでまちづくり講座」として、「市民活動団体のための税務等支援講座」を開催 ▽「むなかた協働大学」には、環境をテーマに第2期生35人が入学 ▽「人づくりでまちづくり事業補助金」を30団体に交付 ▽「市民サービス協働化提案制度」に10団体から提案 ▽交流館ニュースの発行、市民活動交流館ホームページの開設、企画運営委員会を中心に「市民活動交流まつり」を開催準備
市民スポーツ推進事業	▽体育指導委員と、市民向けスポーツ講座を26回開催し、玄米ニギニギ体操やニュースポーツの普及を推進 ▽体育協会と、担当者会議や連携会議を開催し、運営や市の取り組みを協議 ▽総合型スポーツクラブについて、毎月1回定例会を開催し、設立に向けた研修会や検討を実施
郷土文化学習交流施設整備事業	▽施設整備実施設計の着手 ▽地域ツーリズム推進のため、研究会で推進システム体制を協議